

1 研究主題について

「へき地・複式小規模のよさを生かし、
一人ひとりが豊かに学ぶ授業の創造」

☆活動方針

- ・地域や学校、児童の実態を的確に把握し、へき地複式学校の特性を生かした学習指導、学習過程の研究を通して、一人一人が豊かに学ぶ授業の創造に努める。
- ・へき地複式学校の学習活動を効果的に推し進めるため、指導過程や学習過程を工夫・改善しながら、主体的に取り組み、生き生きとした児童の育成に努める。
- ・枝幸町小規模教育の実態に基づきながら、その課題解決のために、研究・実践を通して研究交流を図る。また、宗復連に集う他市町村との研究交流を進めるなど、他の教育研究機関及び団体との連携を進める。

☆活動内容

- ・子供の思考を深める指導の効率化を図るための授業づくりを進める。
- ・町内の小規模校の研究課題を明らかにし、研究推進を図る。
- ・枝幸町複式研究大会と共催で「枝幸町複式教育研究大会」を実施する。令和3年度は、11月9日(火)に研究大会を実施した。
- ・広い視野に立ち、管内研・全道複式教育研究大会への積極的参加を進める。

☆研究体制

今年度から枝幸町教育研究会の組織内へ複式部会として統合した。複式校の会員は、「低学年」「中学年」「高学年」の3つのグループに分かれ、研究主題に基づき、指導案の検討、授業研究、実践交流等を行った。

2 オンライン学習

地理的に南北に長い枝幸町には、複式校が5校ある。そのため、近隣校とのオンライン交流授業を積極的に進めている。また、合同修学旅行、社会見学学習等の会議にも活用している。



【他校との乗り入れ授業】【ICTの活用が進む】

3 枝幸町複式教育研究大会

今年度は、枝幸町教育研究大会との共催で実施し、南ブロック風烈布小、音標小が複式授業を公開した。コロナ禍での開催だったため、オンラインによる参加と参集による参加のハイブリット形式で実施した。



【授業をLIVE配信】【開会式もオンライン】



【研究協議もサテライト校からオンラインで参加】

4 今後の方向性

集合学習、合同宿泊学習、合同社会見学等、複式校での合同学習を通して子供たちは集団での学習形態を学び、仲間の大切さに改めて気付くなど、楽しく充実した学びの場となっている。今後も、子供たちの「楽しい」という声が響き合い、豊かに学ぶ授業の創造を目指し、研究を推進していく。